



世界中に友だちをつくる日
KAMAISHI KIDS TRY
釜石キッズラグビー国際交流プログラム

概要

- 活動名称：KAMAISHI KIDS TRY
釜石キッズラグビー国際交流プログラム
- 開催期間：
2018年9月14日(金)～16日(日)
※釜石の子どもたちは主に9/15(土)～16(日)
- 参加人数：45人
台湾(12人)
オーストラリア(5人)
日本(28人)



A group of children in blue t-shirts and dark shorts are playing flag football on a grassy field. They are wearing yellow flags around their waists. Some children are in the foreground, while others are in the background. A man in a blue shirt is also visible. The scene is outdoors on a sunny day.

なぜスポーツと 異文化理解なのか

- チームワーク、公平さ、規律、尊敬といった社会的な価値をわかりやすい形で参加者に提供できる。
- このような社会的価値は、スポーツを契機とすることで人種、民族、宗教といった異なるを乗り越えることができると考えられてもいる。
- スポーツを契機とする国際協力が、特に身体と心臓が一体となって学ぶ子どもたちの成長にとって効果的である。



日程

9月13日（木）

- ・ 来訪グループ（台湾、豪州）日本到着
- ・ 釜石移動

9月14日（金）

- ・ 鵜住居小学校との交流会
（虎舞、震災体験伝承など）

9月15日（土）

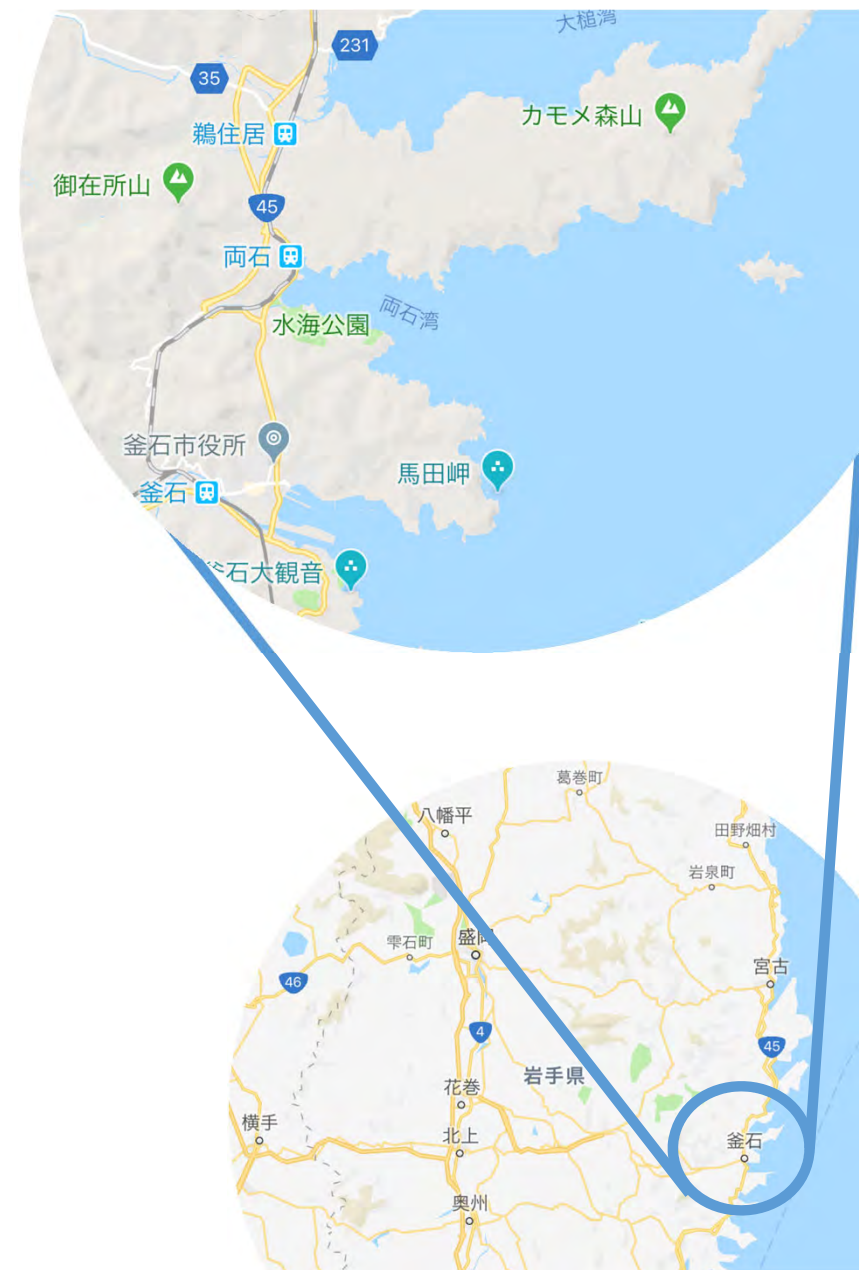
- ・ 三陸の自然体験活動（沢登り）
- ・ タグラグビー予選（鵜住居スタジアム）
- ・ 山田町まつり見学

9月16日（日）

- ・ 知育菓子教室（鵜住居地区生活応援センター）
- ・ タグラグビー決勝戦（鵜住居スタジアム）

開催都市

- 岩手県釜石市鵜住居町
- 新日鉄釜石製作所ラグビー部(現釜石シーウェイブスRFC)が7連覇したことでラグビーのまちとしても有名である。
- 来年日本開催のラグビーワールドカップの開催地の一つとされている。
- 釜石市の北部に位置する鵜住居町は2011年3月11日に東日本大震災で大きな被害に遭った。
- 今回の会場は釜石鵜住居復興スタジアム(釜石立市鵜住居小学校、釜石市立釜石東中学校跡地)で復興のシンボルになっている。



主催・運営

- 大会名称 KAMAISHI KIDS TRY
- 主催 一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会(略称KSE)
- 運営チーム (KSE、NPO法人かまいしリンク、協賛 企業ほか)
- 後援
 - 釜石市、岩手県、釜石市ラグビーフットボール協会
 - 岩手県ラグビーフットボール協会
 - 日本ラグビーフットボール協会
- 協賛
 - クラシエホールディングス株式会社、株式会社野村総合研究所
- 支援
 - 東洋証券株式会社、ストックウェザー株式会社
 - 株式会社ファイナンシャルブレインシステムズ、タイ大林
 - 協栄船渠株式会社、株式会社ネットビジョン、トリコロール
 - 株式会社十和観光、タマテクノシステム株式会社
 - 福岡銀行ラグビー部、柏市ラグビーフットボール協会



A group of children, mostly girls, are gathered in a forest. They are wearing yellow shirts with orange and black striped sleeves. Two men are standing in front of them, one in an orange shirt and another in a yellow shirt. The scene is outdoors with many trees and green foliage in the background.

いのちの道 プログラム

- 津波から逃れ、九死に一生を得た経験談を聞き災害について知る。
- 実際の避難経路を歩き、災害時の行動について考える。

A background photograph of a group of children in a school setting, possibly during a cultural exchange event. The children are wearing school uniforms and are engaged in various activities. A large, semi-transparent circular graphic is overlaid on the left side of the image, containing the title and bullet points.

鵜住居小学校 訪問

- 3カ国それぞれが歌やダンスを発表し異文化に触れる。
- ゲームなどをして異文化交流を図る。



山田祭り

- 「祭り」に参加することで異文化(日本文化)を肌で感じる。
- 実際に買い物したり屋台の人などとコミュニケーションをとることで日本文化に触れる。
- チームで行動することで結束力を高める。



スタジアム 見学

会場である鵜住居復興スタジアムが鵜住居小学校と釜石市釜石東中学校跡地にできたことや2019年ラグビーワールドカップが開催されることなどについて学ぶ。

混成チーム

- 1チームに日本、台湾、オーストラリアの3国籍の選手が在籍。
- チームとしてプレーするだけでなく、宿泊や食事をともにする。
- 最初は緊張した面持ちだったが、次第に仲良くなっていった。
- 言葉が通じないため、最初はぎこちなかったけど次第に良いコンビネーションに！



タグラグビー交流

- 練習、予選、決勝とタグラグビーを行った
- 試合に負けてしまい泣いてしまう子もいるくらい白熱した試合に！！

子供たちの声

- もっと試合をやりたかった！
- 言葉はわからなかったけど協力してプレーできてうれしかった！





成果 (子どもたちの成長)

- 日本、台湾、オーストラリアの子どもたちがコミュニケーションをとれるようになった。
- 東日本大震災による釜石市の被害と現状を知ることができた。



成果(まちの活性化)

- 2018年度KKTは釜石の関係者からの協力を得ながら実施された。
- 複数のメディアに取り上げられた。
- 2019年度にはラグビーワールドカップが釜石で開催されるため、当年のKKTは今回より盛り上がる(盛り上げたい)。

団体情報

主な活動と 事業

名称

一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会

設立

2015年1月5日

代表理事

向山 昌利

所在地

301-8555

茨城県龍ケ崎市120

流通経済大学

スポーツ健康科学部

スポーツコミュニケーション学科

向山昌利研究室

主な活動

タグラグビーを通しての国際交流

日タイキッズラグビー交流

日台キッズラグビー交流

事業

スポーツ国際交流の企業運営事業

スポーツ国際交流に関する調査研究事業